

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	06	03	8532	学校給食施設基本方針策定事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-2	学校教育の充実			
	施策	4	教育環境の充実			
目的	花巻市学校給食基本方針策定のため					
対象	児童生徒及び学校給食調理従事者					
意図	学校給食の現状と課題を整理し、課題解決に向けた基本方針を策定するための調査を行う					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○基本方針策定のための調査 1. 学校給食についての現状と課題の整理 2. 学校給食を取り巻く環境変化の整理 3. 上記課題を解決するための基本方針策定  平成26年度補正予算を翌27年度に繰越して実施						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①			計画			
			実績			
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①			目標			0
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
当市における学校給食事業の課題抽出および解決するための手法の確立に向けて・・・		
目的妥当性	公共関与の妥当性	給食事業の在り方を検討する主体は市町村教育委員会に限られ公共団体が関与するしかない。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	基本方針策定により、給食の在り方の方向性を出していく中で設備や体制、効率性の向上が見込める。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	必要最小限の人数で実施しており削減余地はない。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	市内全ての小中学生が提供を受けている給食に関するものであり、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
児童生徒に安全な給食を提供しつつ、効果的な事業を推進するため、施設や体制の現状を踏まえたうえで今後の学校給食の在り方を検討していくことは必要。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	03	8532	学校給食施設基本方針策定事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			4,968		4,968
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		4,968		4,968

事業期間	単年度繰返	〇	期間限定	[平成 27 年度 ~ 平成 28 年度]
------	-------	---	------	-----------------------

部重点施策における目標  
教育環境の整備及び充実を図る

事業開始の背景・経緯  
施設の維持管理（施設備品共の老朽化、保健所指摘施設が大多数。食物アレルギー対応の充実のため整備等方策について検討が求められている。）また、職員体制の課題（事務職員の未配置、適正化計画による調理士の減少、調理業務委託の見直し）等、課題が山積している状況であるため。

事業概要  
○基本方針策定のための調査  
1. 学校給食についての現状と課題の整理  
2. 学校給食を取り巻く環境変化の整理  
3. 上記課題を解決するための基本方針策定  
  
平成 26 年度補正予算を翌 27 年度に繰越して実施

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等  
・ 当市の学校給食施設は、衛生管理基準施行（平成21年4月）以前に建設されたものであり、適合するよう備品の更新や動線、工程の工夫を行い給食提供を実施している状況である。  
・ 厨房機器や給食運搬車等の備品についても、経年劣化により想定外の修繕や更新が多発している。

担当部署 部名 教育部 課名 小中学校課 担当係長 幅下 崇則 内線 9-10-334

(単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

●花巻市学校給食のあり方検討業務

花巻市の給食施設の課題を整理し、修繕・更新等費用試算を行い、今後の方針策定の重要な参考資料とするため、実績のある経営コンサルを活用し、方針策定の土台作りをする。

- (1) 学校給食及び学校給食施設の現況調査
  - ①関連計画等の整理
  - ②施設の概況把握（ハード面）
  - ③運営状況の整理（ソフト面）
  - ④現地調査
  - ⑤学校給食施設における課題
- (2) 学校給食のあり方検討
- (3) 学校給食施設のあり方検討
  - ①将来の提供数の設定
  - ②2時間喫食の検証
  - ③学校給食施設の保全計画
  - ④新たな学校給食施設を整備する上での基本方針
- (4) 統廃合案の検討
- (5) 新たに学校給食施設を整備する場合の基礎資料の整理
  - ①学校給食施設を整備する上での検討事項の整理
  - ②事業手法の整理

学校給食施設基本構想等策定調査業務委託料 4,968千円

平成 27 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	03	8532	学校給食施設基本方針策定事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

